

# 皮膚科 Dermatology

## 1. スタッフ構成

### ○岡崎 秀規(主任部長)

2003年愛媛大学医学部卒

専門分野:皮膚疾患全般、皮膚アレルギー

資格:日本皮膚科学会皮膚科専門医・指導医、厚生労働省臨床研修指導医

### ○松立 吉弘(部長)

2005年高知大学医学部卒

専門分野:皮膚疾患全般

資格:日本皮膚科学会皮膚科専門医、厚生労働省臨床研修指導医

### ○黒尾 優太(部長)

2010年広島大学医学部卒

専門分野:皮膚疾患全般

資格:日本外科学会外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医

### ○松本 麻由(非常勤医師)

2007年愛媛大学医学部卒

専門分野:皮膚疾患全般

資格:日本形成外科学会形成外科専門医・形成外科領域指導医

### ○定本 靖司(診療委託)

## 2. 実績

### ■ 疾患別入院患者数

疾患群	患者数
ウイルス性疾患	5
細菌性疾患	12
膠原病および類縁疾患	7
手術入院、悪性腫瘍	9
蕁麻疹、中毒疹	11
熱傷	6
湿疹皮膚炎群	2
難治性潰瘍	2
水疱症	7
脱毛症	9
アレルギー検査	3
合計	73

### ■ 全死亡例およびその死因

病名	死因
皮膚筋炎	誤嚥性肺炎

### ■ 検査・治療件数

検査・治療名	症例数
真菌テスト(鏡検・培養)	349
皮膚生検	184

凍結療法	369
光線療法(紫外・赤外線・PUVA等)	1,025
皮膚免疫組織学的検査	37
蛍光抗体直接法	48
熱傷(中等症以上)の入院治療	6
皮膚悪性腫瘍に対する化学療法	2

### ■ 手術件数

手術名	症例数
良性腫瘍・母斑等の切除・縫合術	49
皮膚悪性腫瘍の切除	23

### ■ 皮膚腫瘍統計

疾患名	2019	2020	2021	2022	2023
有棘細胞癌	7	4	8	5	8
基底細胞癌	8	7	8	9	8
ボーエン病	6	4	5	4	5
悪性黒色腫	4	2	1	3	1
乳房外パジェット病	1	1	2	0	0
血管肉腫	1	0	1	3	0
付属器癌	3	1	0	1	1

## 3. 2024 年度目標

他の医療機関では対応困難な重症の皮膚疾患に対応できるよう診療機能を備え、医療の質のレベル向上を図ることを目標としています。

外来では十分な診療を行えるよう、引き続き 2 診体制での診察を継続します。乾癬やアトピー性皮膚炎等の炎症性皮膚疾患に対しては生物学的製剤や新規分子標的薬等を用いた診療をより進めていきます。

地域の先生方との連携をさらに密に取り、紹介率および逆紹介率を高め、病診連携を深めてまいります。

## 4. 学術関係

### (1) 学会発表および講演

- 佐々木千見、松立吉弘、岡崎秀規、定本靖司、上田怜、関川紀子(せきかわ皮膚科)。ランゲルハンス細胞組織球症の 1 例。第 76 回日本皮膚科学会愛媛地方会。松山 (2023.3.25)
- 松立吉弘、佐々木千見、岡崎秀規、定本靖司。カラートリートメントに含まれる塩基性青 99 による接触皮膚炎の 1 例。第 158 回日本皮膚科学会徳島地方会。徳島 (2023.5.28)
- 岩田麻里、吉田諭、八東和樹、村上正基、藤澤康弘、北澤理子。悪性黒色腫の転移性病変が疑われた、FDG の集積をみとめた traumatic neuroma の 1 例。第 39 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会。名古屋 (2023.8.4-5)
- 黒尾優太。右頬部に生じた褐色斑(シンポジウム 2「臨床・ダーモスコピー・病理の三位一体セミナー」)。第 39 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会。名古屋 (2023.8.4-5)
- 岩田麻里、黒尾優太、松立吉弘、岡崎秀規。Lipedematous alopecia の 1 例。第 77 回日本皮膚科学会愛媛地方会。松山 (2023.9.2)

6. 黒尾優太、岩田麻里、松立吉弘、定本靖司、岡崎秀規. 当院での円形脱毛症患者に対するパリンチニブの治療成績. 第 77 回日本皮膚科学会愛媛地方会. 松山 (2023.9.2)
7. 黒尾優太、吉田諭、石橋伸輔、平山龍太郎、村上正基、藤澤康弘. 手背腫脹を生じた結核性骨髄炎の 1 例. 第 75 回日本皮膚科学会西部支部学術大会. 那覇 (2023.9.16-17)
8. 松立吉弘、佐伯恭昌. *Helicobacter pylori* 除菌療法後に急速に進行した成人 T 細胞白血病リンパ腫の 1 例. 第 75 回日本皮膚科学会西部支部学術大会. 那覇 (2023.9.16-17)
9. 松立吉弘、佐々木千晃、岩田麻里、黒尾優太、岡崎秀規、定本靖司、瀬戸太介、武市浩美(徳島大学). 梅毒血清反応のウインドウピリオドにより診断が遅れた梅毒の 1 例. 第 159 回日本皮膚科学会徳島地方会. 徳島 (2023.12.2)

## (2) 論文・著書

1. Matsudate Y, Ninomiya I, Sadamoto Y. A case of cabozantinib-induced pyoderma gangrenosum-like ulceration. *Australas J Dermatol* 64(1). 154-155 (2023.1)
2. 松立吉弘、土居千晃、岡崎秀規、定本靖司. リバズジル点眼液に含まれるベンザルコニウムによる接触皮膚炎の 1 例. *皮膚科の臨床* 65(2). 209-213 (2023.2)
3. 松立吉弘、佐々木千晃、岡崎秀規、定本靖司. イベルメクチンによる多形紅斑の 1 例. *皮膚科の臨床* 65(5). 619-622 (2023.5)
4. 土居千晃、松立吉弘、岡崎秀規、定本靖司. 気管挿管を要する喉頭浮腫を生じた水疱性類天疱瘡の 1 例. *皮膚科の臨床* 65(9). 1336-1340 (2023.9)
5. 岩脇文香(徳島大学)、松立吉弘、仁木真理子(徳島大学)、林理恵(徳島大学)、久保宜明(徳島大学). ヒドロキシクロキニンにより尋常性乾癬の増悪と薬疹を生じた 1 例. *皮膚科の臨床* 65(10). 1501-1504 (2023.10)
6. 岩脇文香(徳島大学)、松立吉弘、田蒔舞子(徳島大学)、仁木真理子(徳島大学)、村尾和俊(徳島大学)、久保宜明(徳島大学). 染毛剤により生じた Chemical Leukoderma の 1 例. *皮膚科の臨床* 65(10). 1553-1556 (2023.10)
7. 佐々木千晃、松立吉弘、岡崎秀規、定本靖司. 特異な臨床像を呈した多発性皮膚平滑筋腫の 1 例. *西日本皮膚科* 85(6). 473-476 (2023.12)